

平成27年

6月定例会終わる

6月9日から19日までの11日間の日程で開きました。

本定例会の主な議案は飯南町税条例の改正、平成26年度各会計の最終補正、平成27年度各会計の補正などです。

平成27年度各会計の補正は、職員手当、期末手当の支給率が下がったことによるものです。

一般会計では、マイナンバー制度システム整備費、大注連縄創作館玄関の注連縄修繕、県から文部科学省の「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」に選定され、町内2校で実施することになったため、タブレット端末、サーバー、教材ソフトを導入するための予算などです。

陳情2件は、安全保障関連2法案を廃案にする意見書を、国に提出することを求めたものです。戦争ができる国になることに反対なので提出すべきだという意見が1人。近年、東アジアの情勢が不安定になっていく中で、個別的自衛権だけで日本国民を守ることが困難なので、集団的自衛権は必要という意見が1人。あとの4人は、国防は国の専権事項であり、慎重に協議する必要があるので、十分な時間を掛けて議論したい、という意見でした。

戦争により人命が失われる様なことはあってはならない、という思いは全員一緒ですが、国民を守る手段に対する考えがそれぞれあるので、時間を掛けて議論していきます。

「可決された主な議案」

■報告

飯南町一般会計繰越明許費の報告

■条例関係

飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定など2件

■承認

飯南町税条例等の一部を改正する条例及び

平成26年度飯南町一般会計補正予算(第1号)など6件

■補正予算

平成27年度飯南町一般会計補正予算(第1号)など5件

■諸議案

平成26年度飯南町本庁舎建築工事請負変更契約の締結

町道路線の廃止

「議員提出議案」

飯南町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

「陳情」

安全保障関連2法案(国際平和支援法案、平和安全法制整備法案)の廃案を求める意見書採択についての陳情

「陳情者」

松江市南田町1-12-13

新日本婦人の会島根県本部
会長 山崎 泰子

「審査委員会」
総務厚生常任委員会
「審査結果」
継続審査

「安全保障法制関連法案について十分な審議を尽くすことを求める意見書の提出」を求める陳情

「陳情者」

飯南町頓原2-273番地1

はとぼつぽの会
代表 石川 隆

「審査委員会」
総務厚生常任委員会
「審査結果」
継続審査



【平成27年度 一般会計補正予算】

公営住宅長寿命化事業・森林整備加速化・林業再生事業など 1億1214万円増額

各会計		補正予算額	予算総額
一般会計		1億1214万円	77億5264万円
特別会計	国民健康保険事業	△6万円	7億3069万円
	介護保険サービス事業	△50万円	2917万円
	簡易水道事業	△14万円	4億6711万円
	下水道事業	△7万円	4億0593万円